

恵那南地区統合中学校に対するアンケート
結果報告書



恵那市教育委員会事務局

令和5年10月

【趣旨】

教育委員会では、恵那南地区統合中学校(恵那南地区の5校が統合)を令和8年4月の開校に向け進めていくにあたり、令和5年5月31日に「恵那南地区統合中学校準備委員会」を立ち上げました。この委員会は、新しい中学校を創り上げる様々なことについて検討する機関です。保護者の皆様におかれましては、準備委員会で協議するうえで保護者の皆様の考えを掴むための下記内容のアンケートにご協力いただきますようご案内いたします。

※記入方法

- ・上位、1,2,3と選び、その理由についてご記入ください。
- ・アンケートの回答については、ご家庭の代表としてお一人の方の回答をお願いいたします。

(基本情報)

保護者の地域() …地域の記入

子どもさんの所属(こども園・小学校) … (◎の記入)

(設問)

- ① 新しい学校に期待すること。
 - ・新しい仲間との出会い
 - ・いじめのない、一人一人が大切にされる学校
 - ・専門の先生から学べ、力がつく授業
 - ・大人数ならではの学校行事
 - ・郷土を知り、愛し、視野の広がるふるさと学習
 - ・その他(自由記述)
- ② 新しい中学校で不安なことはなんですか。
 - ・友達関係がうまくつくれるかどうか。
 - ・大勢の中で受ける授業
 - ・通学のための安全確保
 - ・各地域の良さを学べる機会の確保
 - ・中学にあがる前の各小学校との連携
 - ・その他(自由記述)



・その他(自由記述)アンケートのQRコード

(対象者)

恵那南地域のこども園、小学校の保護者の皆様

(方法)

グーグルアンケートにより実施。すぐーる等で依頼。

(調査期間)

令和5年8月23日(木)~31日(木)

(回答)

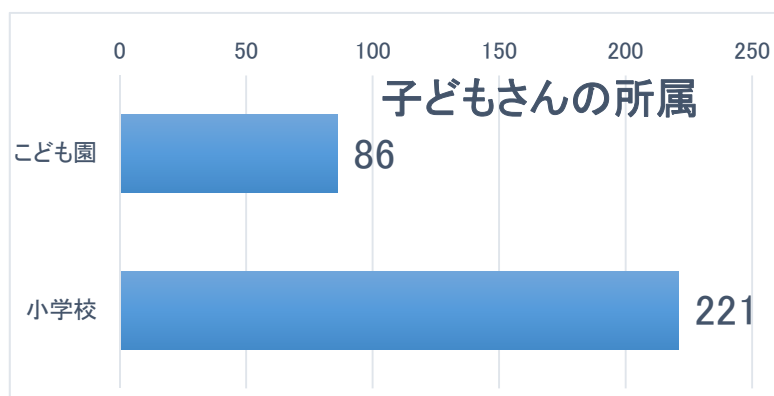
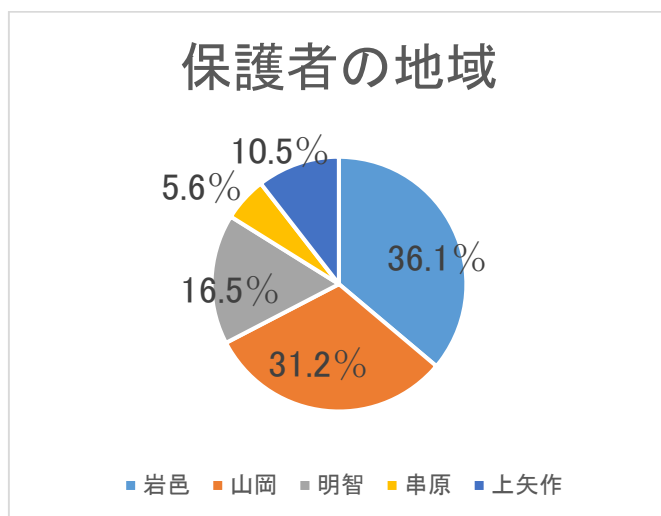
全体:668件

回答:262件

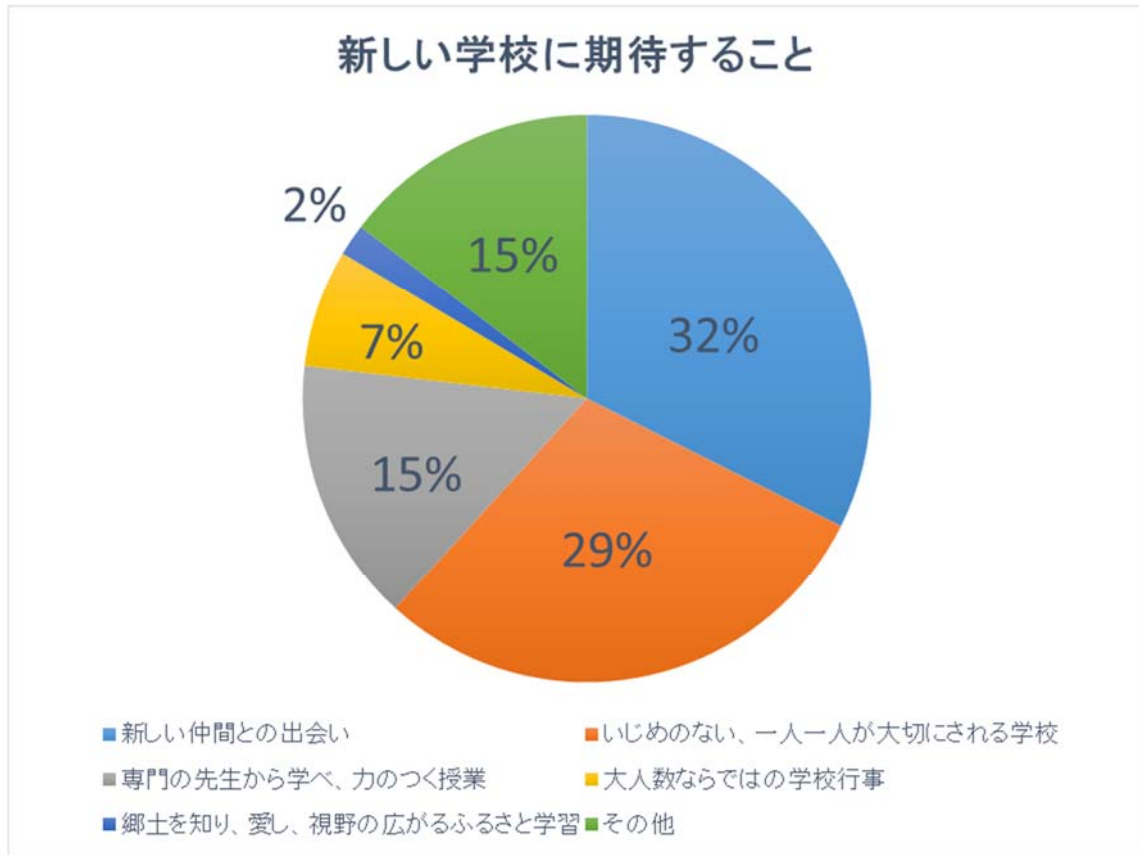
約40%の回答率

(アンケートの集計)

アンケートの集計より、保護者の皆さんが「新しい仲間との出会い」「いじめのない、一人一人が大切にされる学校」「専門の先生から学べ、力がつく授業」を新しい学校に期待されていることが読み取れます。一方で、「通学のための安全確保」「友達関係がうまくつくれるかどうか」「大勢の中で受ける授業」について、保護者の皆さんが不安を感じているということが読み取れます。



設問①:新しい学校に期待すること



◎1 位:新しい仲間との出会い (主な意見)

※意見の中でも同じ意見の上位を記載

- ・1クラスが平均だったものが3クラスまで増えるので、少人数故に今まで周りの子と趣味や性格が合わず孤立しがちだった子ども、自分と話の合う友達が新しく見つかる可能性が上がるので、一番期待しています。
- ・人数が少ない社会では得られることが少ないので、新しい仲間と出会うことで色々なことを得て欲しいと思います。
- ・色々な人と出会って関係を作っていくことが大切だと思います。
- ・合併することによって子どもたちの中で一番の大きな変化は、友達が増えることだと思う。

◎2 位:いじめのない、一人一人が大切にされる学校 (主な意見)

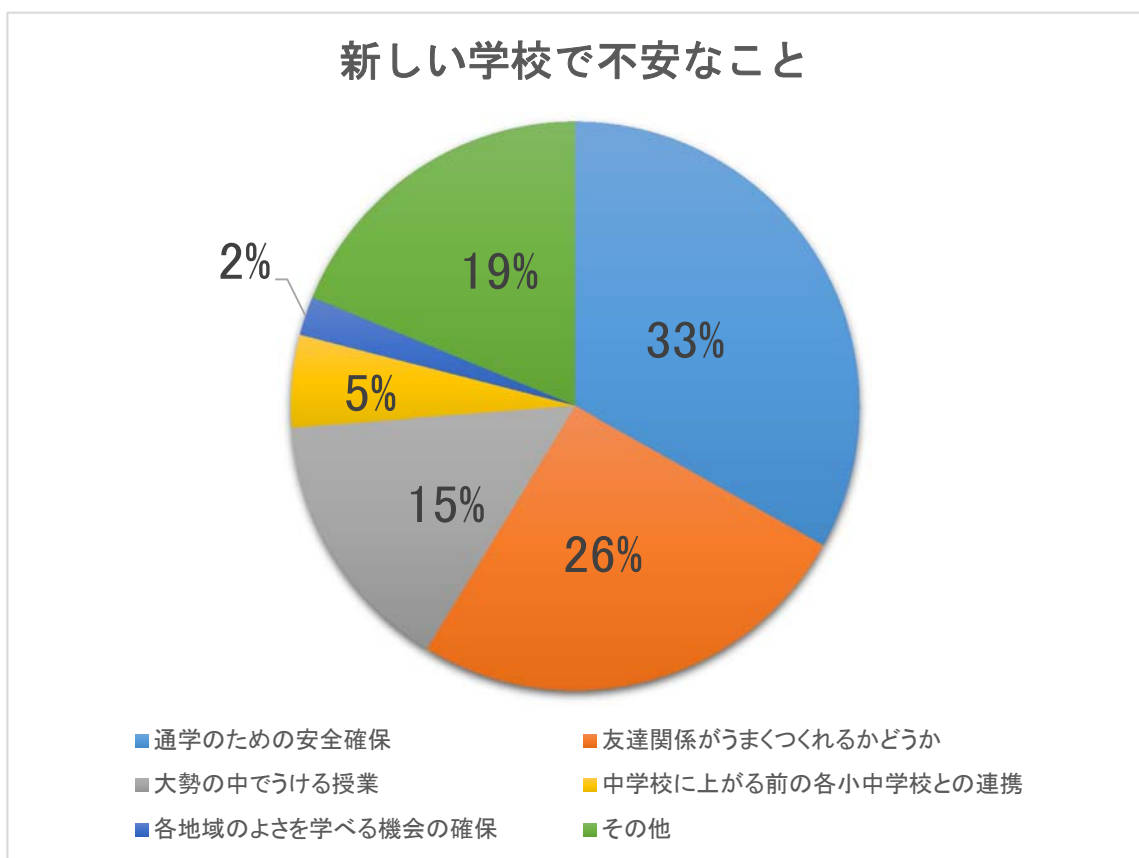
- ・いじめは絶対にダメだという意識、1人1人が大事な1人という思いやりの気持ちを大切にしてほしいから。
- ・人数が増えると1人ひとりに大人の目が届きにくくなるのが不安なので。
- ・親として一人ひとりが大切にされる学校であることは最低限求めていきたいと考えています。
- ・統合では、それぞれの地域で育った子ども達が集まり新たな出会いの場となります。多様な子どもを受け入れ合える様、学校にはきめ細やかな配慮をお願いしたいです。
- ・クラス替えがないので、仲間はずれにされたらずっと気持ちが切り替えられない。

◎3位:専門の先生から学べ、力がつく授業

(主な意見)

- ・興味のあることは専門の先生に習うことでより深い知識を得る経験ができる。
- ・新しいからこそ、どこよりも、充実された教育環境の期待。
- ・スペシャリストの先生から学べるほどいいことはないと思うから。
- ・将来、自分の進路を考える際に、いろいろな可能性のある方がよいと思うので。
- ・現在、教科担当の先生が少ない為、十分な学習の理解ができていない教科がある。
- ・学校規模が大きくなることで、先生たちの視野も広がったり、いろんな先生に出会えると思う。

設問②:新しい学校で不安なこと



◎1位:通学のための安全確保

※意見の中でも同じ意見の上位を記載

(主な意見)

- ・バス通学等になると思うので安全に子供達を送り迎えできる体制を整えてほしい。
- ・通学時間が長くなるのは当然リスクも増えます。時間的にも安全性にも近い方がよいことは自明です。これに対する策をしっかりと練る必要があると思います。
- ・遠い子は通学 1 時間ということなので、無駄にするにはもったいない。時間を有効に使えるアイデアがあるといいかと思えます。
- ・移動距離が長い上に、通学バス以外に交通手段がない。冬場の凍結などリスクも増えて心配です。
- ・遅れた場合の送迎、親の負担、交通事故について。

◎2位:友達関係がうまくつくれるかどうか

(主な意見)

- ・やはり人数が増えるということはいろいろなタイプの子も達が集まるということなので、消極的なタイプの子もうまく新しい関係を作れるような環境であるといいなと願っています。
- ・思春期に、上手く人間関係を作れるかは不安な面がある。
- ・どんな学校も小さな芽も見逃さない先生が必要。
- ・子どもたちにとっては1番の心配だと思う。でも、それを乗り越えて友だちをたくさん作って楽しい中学校生活にしてほしい。

◎3位:大勢の中で受ける授業

(主な意見)

- ・1人の先生に対して生徒数が少なかったのでちゃんとみてもらえていたのが、増えることで疎かになってしまいそうで不安。
- ・過ごしやすい環境から学年人数も増え、勉強の遅れやわからないところなどは確実に増えると思う。
- ・受験の学年での統合で、進路に関わることを不安視。落ち着いて勉学に励むことができれば良いのですが、進学に関して左右する時なので不安材料の一つです。

◎最後に

このアンケート結果は、統合時に解決すべき課題を考慮していく際の貴重なデータとなります。寄せられた課題や改善すべき事項について、学校運営に生かしていくことはもちろんですが、今後新しい学校づくりを着実に推進していくうえでも参考にしていきたいと思います。

ご協力ありがとうございました。